

平成 26 年 10 月 16 日 (木)
環境局環境監視部産業廃棄物対策室
室長：井上 雄祐、係長：西村 潤
電話：093-582-2175

PCB含有蛍光灯安定器の破裂事故の発生について

10月14日、福岡県警察第二機動隊隊員食堂内でPCB含有蛍光灯安定器1個の破裂事故が発生したとの報告が市にあった。その後、漏出油の分析を行った結果、PCB成分が確認された。

市は、直ちに本事故による汚染の状況把握、汚染物の適切な処理等について適切な措置を講ずることを指導した。

また、今回破裂事故を起こしたPCB含有蛍光灯安定器は、市の把握外のものであったため、当該施設でのPCB含有機器の存在について詳細な調査を行うよう要請した。

なお、PCBの周辺環境への漏洩や人員の健康への影響については、現時点では確認されていない。

<事故の状況>

1 発生日時

平成 26 年 10 月 10 日 (金) 23 時 10 分頃

2 場 所

小倉北区片野新町 3 丁目 1 番 50 号
福岡県警察第二機動隊 隊員食堂内

3 状 況

○10月10日(金)

- ・食堂内で使用中の蛍光灯安定器（昭和45年製）1個が突然破裂
- ・漏洩した油をウェス等で拭き取り、そのウェス等は厳重に保管

○10月11日(土)

- ・九州電気管理技術者協会に問い合わせし、型番から高濃度PCB含有機器であることを県警にて確認

○10月14日(火)

- ・福岡県警察第二機動隊から本市に通報・報告（11時半頃）
- ・本市の立入検査、食堂外への漏洩がないことを確認し、対応を指示
(12時半頃)

○10月16日(木)

- ・本市環境科学研究所で漏洩した油を分析した結果、高濃度のPCBが含まれていることが判明

4 県警問い合わせ先

福岡県警察本部施設課（担当：藤原） 092-641-4141